

年 組 名前:

問1

甲府市中道地区の

農家らでつくる協議会が、

「長禪ジーナ」を描いた

看板を農産物直売所に

設置した理由を

教えてください。

.....
.....
.....

問2

「長禪ジーナ」の設定を

教えてください。

.....
.....
.....

問3

協議会は、なにが

書かれているリーフレットを、直売所で配布していますか。

.....

中道の農家ら 直売所にキャラ看板



長禪寺菜PRキャラクター「長禪ジーナ」の看板と菅沼祐介会長
＝甲府・風土記の丘農産物直売所

長禪寺菜「ジーナ」がPR

甲府市中道地区の農家らでつくる「農継者中道地域協議会」

(菅沼祐介会長)は、栽培量の復活を目指している「長禪寺菜」

をPRしようと、オリジナルキャラクター「長禪ジーナ」を描いた看板を風土記の丘農産物直売所に設置した。

同協議会は昨年、甲府の伝統野菜である長禪寺菜の漬物を同直売所で販売。販売に合わせて長禪ジーナを考案し、漬物のパッケージにして認知度を

長禪ジーナは、甲府市内の寺の娘で日米のハーフ、長禪寺菜の漬物作りが得意という設定。

「鳴沢村の鳴沢菜と身延町の大

野菜と共に『打倒野沢菜』をたくらむ」などとしている。設置した看板には和服にエプロン姿の長禪ジーナを描き、高さは設定身長170センチに合わせた。長禪ジーナのラベルを使った漬物は9日までの販売で、売り切れ次第終了の予定。「ピミサン」「醤油」「白醤油」の3種類あり、1袋430円。

同協議会は長禪ジーナの設定をはじめ、長禪寺菜の特徴、江戸時代から甲府市内で栽培されていた歴史などを紹介するリーフレットを同直売所などで配布している。今後はインターネッ

Tシャツやキーホルダー、アクリルスタンドなどのグッズ展開も検討している。

菅沼会長は「長禪寺菜に興味を持ってもらえるよう、効果的にPRしていきたい」と話している。



三枝 大悟
杉原みずき

.....

(2025年2月4日付 山梨日日新聞 17面)